

概要: 平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震等を踏まえ、無線中継所について耐震強度、経年劣化、災害対応能力等の観点から緊急点検を行い、建替えの必要性が判明した1か所及び非常用電源設備の更新の必要性が判明した約180か所について必要な措置を講じる緊急対策を実施する。

対策名: 44 警察情報通信基盤の耐災害性等に関する緊急対策

府省庁名: 警察庁

- 実施主体: 警察庁
- 実施場所: 全47都道府県
- 事業概要: 無線中継所について緊急点検を行い、非常用電源設備の更新の必要性が判明した箇所について必要な措置を講じた。
- 事業費: 全体事業費約24億円
(うち3か年緊急対策による事業費約24億円)
- 効果: 令和3年8月の大雨に伴う停電発生時には、無線中継所に整備した非常用電源設備により給電が行われ、警察通信の維持に必要な機能を確保できた。



警察通信の維持のために更新した無線中継所の非常用電源設備